

キッズだより

令和6年7月 第28号
たかとりちどいキッズ



子は親の鏡

「不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる」

親の心配性は気づかぬうちに子どもに伝染します。「困ったな」「どうしよう」と言葉にしなくても、子どもは感じとってしまいます。例えば3か月前の4月、入園・進級の時期を思い出してみてください。朝の受け入れの時、お母さんが「大丈夫かな?」「ずっと泣いていたらどうしよう」と不安になっていると、子どもは不安になり落ち着かなくなります。睡眠の時もそうです。「眠るかな?」「泣いたらどうしよう」「早く眠ってくれないかな?」「あれもこれもすることがたくさんある」と気持ちが不安定だと、子どもは安心して眠れません。子どもが少し難しいことに挑戦しようとする時に、「危ないからダメだよ」「失敗したら子どもがかわいそう」と思って、ダメダメと不安になって禁止することが多くなると、子どもは失敗を知らずに育ちます。子どもが大きくなってこれがしたいと思っても、「ダメだ、失敗したらどうしよう」と何事にも消極的な子どもになってしまいます。もしも子どもが、してみたいと思っていることがあれば、挑戦させてあげてください。その姿を温かく見守り、上手くいかなかった時には、話を聞いてあげてください。そこから次にどうしたらいいのか一緒に考えることが大切だと思います。保育園でも子どものやりたい気持ちを見守り、時には励まし援助していきたいと思います。

先日プール開きに参加しました。子どもたちはプールに入るための約束を聞きました。

1. 走らない
2. 押さない
3. 先生の話聞く

そして、ご家庭でも協力していただきたいことがあります。

- 早寝・早起き
- しっかりと朝ごはんを食べる
- 健康記録表には、保護者のサイン、登園時の体温の記入
- 子どもの様子を保育士に伝える

この4つをお願いしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

プール遊びは、体力を消耗します。遊んだ後は、水分をしっかりと摂り、ゆっくりする時間を設けたり、十分にお昼寝ができるようにしたりして配慮をし健康に夏を過ごせるようにします。

プール・水遊びの他に、色水や寒天、片栗粉粘土など様々な感触遊びを計画しています。不思議、冷たい、気持ちいい、プニプニ・トロトロなど、子どもの反応に共感していきたいと思います。

北坂 美知子



7月の予定

誕生会	3日(水)	七夕の会	5日(金)
個人面談	6日・20日(土)	救急訓練	11日(木)
発育測定	22日(月)	避難訓練	27日(土)

※8日(月) 高圧電気設備法定点検のため停電になります。
たかとりちどい保育園で1日過ごします。





ひかり・つゆ・あめ



高い所が好きになり、斜面の上り下りを楽しんでいます。斜面を上ってくると保育士とタッチをして、方向転換し得意気の下っていきます。歩けるようになり、保育士が手を添えると斜面を歩いて行こうとする姿も見られるようになってきました。トンネルくぐりでは、反対側から名前を呼ぶと保育士のもとに向かってくぐり抜け嬉しそうにしています。これからも、すべり台や一本橋なども使って滑る、歩くなど様々な動きで体を動かすことを楽しめるように関わっていきます。

暑くなってきて、疲れやすくなり汗もよくかいています。シャワーや体拭きをしてさっぱりしてからぐっすりと眠れるようにしていきます。



みてみて



よいしょ
よいしょ



今月のねらい：保育士の傍でぐっすりと眠る



ひかり・あめ



一人ひとりの睡眠リズムに合わせてぐっすりと眠れるように、保育士が絵本を読んだり、子守唄を歌ったりして、ゆったりとした雰囲気を作っています。新しい環境で眠ることに不安を感じていた子どもたちもその雰囲気に慣れ、今では、「ねんね」と言ってコットを指差して自分から横になろうとしています。その姿を認め、優しく体に触れて安心して眠れるようにしています。気温の高い日が続く、疲れやすい季節となるので、十分に休息がとれるように配慮していきます。

今月は、水や氷、片栗粉粘土など、保育士と一緒に様々なものの感触を楽しめるようにしていきます。



みんな
ぐっすり



♪きらきらひかる～



今月のねらい：保育士と一緒に、様々なものの感触を楽しむ



ひかり・あめ

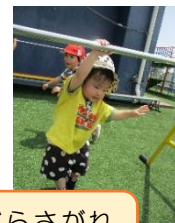


今月は、たくさん体を動かして楽しみました。「なべなべそこぬけ」では、保育士が「そこがぬけたら〇〇しましょう」と歌うと、みんなで手を繋ぎながら、ジャンプをしたりグルグルと回ったりして体を動かしました。晴れた日は屋上園庭に出かけ、遊具と一緒に遊びました。大きさの違う鉄棒を用意すると、子どもたちは興味をもち、ぶら下がることにチャレンジしていました。これからも体を動かしながら楽しめるような遊びを取り入れていきます。

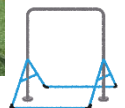
5月末から、たかとりちどり保育園でオクラを育てています。水やりをしたり観察したりして、生長を一緒に喜んでいきたいと思えます。



なべなべ
そこぬけ♪



ぶらさがれ
かな？



今月のねらい：オクラの水やりや観察を通して、生長を喜ぶ



12月



「トイレに座ってみる」や「おしっこできるかな」と声をかけトイレに誘うと、便座に座ることが増えてきました。便座に座った時には、十分に認め慣れていけるようにしました。タイミングが合えば排尿したり、友だちがトイレに行っているのを見ると「ぼくもトイレ行く」と言ってトイレに向かったりする子どももいます。少しずつトイレでの排尿に慣れていけるよう、一人ひとりの排尿間隔を把握したり、誘いかけたりしていきます。

プール・水遊びが始まりました。少しずつ水に慣れるようにし、友だちと一緒にプール・水遊びを楽しめるように関わっていきます。

トイレに行っ
てきま〜す



排尿したら流します



おしっこでたよ



今月のねらい： プール・水遊びを楽しむ



《 山脇、料理始めました！ 》



みなさんは、料理をすることは好きですか？私は少し前まで“苦手”でした。料理をしようと思っても、なかなか重い腰を上げられない、今日は頑張るぞと気合を入れると、砂糖と塩を間違える。そんなことの繰り返しで、料理に苦手意識をもつようになりました。お惣菜に頼る日々でしたが、このままでは財布にも体にも優しくないのでは、と考えるようになり、料理をしようと思えました。私は何事にも形から入るタイプなので、まずは料理本を購入したり、皿や調味料などを揃えたりしました。料理本は、“やる気がなくてもできる”“ずばらしレシピ”などを選び、少しでもやる気が出るようにしました。これならできるかも、と思った料理（豚肉の照りマヨ、ほうれん草の白和え）を作ると、すごく美味しいではありませんか！手作りすると、自分で作ることができたという達成感を感じたり、健康になった気がしたりして、自己肯定感が一気に上がりました。その日から、平日はほぼ料理をしています。

それではここで、これはうまくできたな、と自画自賛したメニューを紹介させていただきます。ほうれん草ときのこのクリームリゾット、きんぴらごぼう、塩から揚げ、豚バラチーズ巻き、里芋の豚汁です。料理名だけ見ると手の凝った料理のように感じますが、電子レンジや炊飯器を使っているメニューもあるので、簡単に作れます。今日は料理したくないな、と思うこともあるのですが、土日に外食した時の“作らなくていい”という幸福感を大いに味わえるので、平日は耐えて頑張っています。どうしても作りたくない時は、何も考えずカレーライスを作るか、冷蔵庫にある物をひたすら炒めるか、その2択にすることで楽になりました。まだまだ料理初心者の私に、みなさんのおすすめ料理を教えてくださいたいです。



山脇 このみ